

Press release

埼玉りそな銀行さまへカーボンオフセット都市ガスを導入

武州ガス株式会社（社長：原 敏成、以下「武州ガス」）は、自社で供給している埼玉りそな銀行の5支店の都市ガスの全量を、カーボンオフセット都市ガスとして2025年10月から供給することとなりました。なお、今回導入するカーボンオフセット都市ガスは、東京ガス株式会社から購入したものを供給します。ボランタリークレジットを活用したカーボンオフセット都市ガス^{*1}の導入事例としては弊社供給区域内では4件目となり、小口のお客さまにおいては初めての事例です。^{*2}

りそなグループは、2023年5月にりそなグループが提供すべき価値を「お客さま・社会にとっての価値」と「従業員にとっての価値」に体系整理した「サステナビリティ長期指標」を公表しました。この中に2021年6月に設定した“りそなグループのエネルギー使用に伴うCO₂排出量（Scope1、Scope2）を2030年度までに実質ゼロにすることを目指す”「カーボンニュートラル目標」も含まれており、カーボンオフセット都市ガスの導入は本取り組みを推進するものです。

今回、カーボンオフセット都市ガスを導入することにより、埼玉りそな銀行さまでは年間使用量約4万6千m³の都市ガス利用に伴う二酸化炭素（CO₂）排出量を全量オフセット（相殺）します。これにより、年間で約103トン-CO₂の削減が見込まれています。

^{*1}：ボランタリークレジットを活用したカーボンオフセット都市ガスは、天然ガスの採掘から燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスを新興国などにおける環境保全プロジェクト等により創出されたCO₂クレジットでオフセット（相殺）し、燃焼しても地球規模ではCO₂が発生しないとみなすことができるLNGを利用したものです。

^{*2}：武州ガスはカーボンオフセット都市ガスの供給を通して、持続可能な社会の実現に貢献します。



埼玉りそな銀行本川越支店

<本件に関するお問い合わせ>

埼玉県川越市東田町5番地18

武州ガス株式会社

担当：特需開発・CNC推進室

TEL：049-241-9001